



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

東・名

上場会社名 ICDAホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3184 URL <https://www.icda.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)向井 弘光
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)服部 宝 (TEL) 059-381-5540
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	12,264	△15.1	671	△4.6	671	△5.5	450	△13.3
2020年3月期第2四半期	14,453	8.6	703	18.5	711	19.1	519	32.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 465百万円(△12.0%) 2020年3月期第2四半期 528百万円(33.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	214.33	—
2020年3月期第2四半期	247.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,661	6,360	42.1
2020年3月期	14,663	6,006	39.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,169百万円 2020年3月期 5,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2. 配当予想の修正については、本日(2020年11月13日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,600	△5.4	1,283	14.8	1,280	12.7	857	26.3	408.54

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 2. 通期連結業績予想の修正については、本日(2020年11月13日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	2,100,000株	2020年3月期	2,100,000株
2021年3月期2Q	133株	2020年3月期	133株
2021年3月期2Q	2,099,867株	2020年3月期2Q	2,099,936株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主要事業である自動車販売関連事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって第1四半期連結会計期間に、政府より緊急事態宣言が発出された事を受け、イベント等の広告宣伝活動を自粛した事により、来店者数が大幅に減少し新規来場に係る受注は減少いたしました。しかし、既存顧客に対するフォロー活動を継続的に行うことで、既存顧客からの受注は増加いたしました。また、広告宣伝活動等の自粛の影響により、販売費及び一般管理費が減少いたしました。

第2四半期連結会計期間においては、政府の緊急事態宣言解除後、当社グループの主力エリアである三重県下における、新型コロナウイルス感染症の沈静化傾向を受けて、感染拡大防止策を取りながら、社会経済活動のレベルが引き上げられたことにより、緩やかな回復基調となっております。

これらの結果、売上高は122億64百万円と前年同期と比べ21億89百万円(15.1%)の減収、営業利益は6億71百万円と前年同期と比べ32百万円(4.6%)の減益、経常利益は6億71百万円と前年同期と比べ39百万円(5.5%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億50百万円と前年同期と比べ69百万円(13.3%)の減益となりました。

① 売上高及び営業利益

売上高は122億64百万円と前年同期と比べ21億89百万円(15.1%)の減収、営業利益は6億71百万円と前年同期と比べ32百万円(4.6%)の減益となりました。セグメント毎の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(自動車販売関連事業)

当セグメントにおきましては、国産新車販売は、上記に記載のとおり、新規顧客からの受注が減少いたしました。既存顧客からの受注は堅調に推移いたしました。国産新車販売台数は前年同期比17.4%減少の2,312台となりました。また、輸入車においても国産新車販売と同様の状況となり、輸入新車販売台数は前年同期比35.6%減少の208台となりました。これらの結果、新車販売台数は前年同期比19.3%減少の2,520台となりました。

中古車販売についても、新車販売と同様の状況ではありますが、既存顧客からの受注が増加した事と、輸入車販売店における輸入中古車販売が増加いたしました。また、中古車卸売(業販)については、オークション市場低迷の影響を受けたためオークション出品を取り止めて、顧客に対する販売(直販)にシフトする体制といたしました。これらの結果、中古車販売台数は前年同期比11.1%減少の4,640台となりましたが、中古車販売に係る売上総利益については、直販にシフトした事により利益率の大幅改善が図られました。

これらの結果、売上高は118億58百万円と前年同期と比べ21億84百万円(15.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は7億14百万円と前年同期と比べ51百万円(6.7%)の減益となりました。

(自動車リサイクル事業)

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、輸出関連売上及び、鉄・アルミ等の資源相場低迷を受けて資源関連売上が影響を受けておりますが、国内向けのリユースパーツ販売を強化することで安定した売上を確保しております。これにより生産台数(再資源化处理)は前年同期比11.6%増加の5,137台となりました。生産台数の増加に伴い、使用済自動車の入庫は、前年同期比、13.5%増加の5,591台となりました。

また、販売費及び一般管理費も削減いたしました。これらの結果、売上高は4億6百万円と前年同期と比べ4百万円(1.2%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は67百万円と前年同期と比べ9百万円(15.8%)の増益となりました。

② 経常利益

営業外損益は、営業外収益が減少し、前年同期比における借入金残高減少のため支払利息が減少し、営業外費用も減少いたしました。これらの結果、経常利益は6億71百万円と前年同期と比べ39百万円(5.5%)の減益となりました。

③ 親会社株主に帰属する四半期純利益

税金等調整前四半期純利益は6億71百万円と前年同期と比べて1億16百万円(14.8%)の減益となり、法人税等(法人税等調整額を含む)は2億9百万円となりました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は4億50百万円と前年同期と比べ69百万円(13.3%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2百万円減少し、146億61百万円となりました。これは主に、建物及び構築物の減少92百万円、現金及び預金の減少84百万円、受取手形及び売掛金の減少82百万円、商品及び製品の増加3億43百万円等によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より、3億56百万円減少し83億円となりました。これは主に、借入金の減少4億14百万円、前受金の増加80百万円、買掛金の増加57百万円等によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より、3億54百万円増加し、63億60百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上4億50百万円、配当金の支払1億4百万円による利益剰余金の増加等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前年同期比25.3%減少の7億77百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は9億97百万円(前年同期比93.8%増)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が6億71百万円、減価償却費3億36百万円、売上債権の減少額82百万円、前受金の増加額80百万円、たな卸資産の減少額74百万円等による資金の増加と、法人税等の支払額2億44百万円等による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は5億54百万円(前年同期比91.5%増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出5億53百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は5億28百万円(前年同期は34百万円の収入)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出2億14百万円、短期借入金の減少額2億円、配当金の支払額1億4百万円等による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が、業績に与える不確定要素が多いため、業績予想の公表を未定としておりましたが、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、最近の経済動向や現時点において入手可能な情報をもとに、通期連結業績予想を公表いたします。

自動車販売関連事業においては、経済活動は緩やかながら回復基調であることと、既存客に対するフォロー活動を強化することで、一定の車両販売の受注は確保できるものと考えております。また点検・車検等の修理売上部門においても、第2四半期連結累計期間の実績も堅調に推移いたしました。しかし、各新車メーカーからの商品供給については、若干不安定な状況は継続することが考えられます。

これらにより、国産新車販売台数は4,750台(前年同期比7.6%減)、輸入新車販売台数は500台(前年同期比11.8%減)の合計5,250台(前年同期比8.0%減)、中古車販売台数は9,600台(前年同期比2.3%減)を計画しております。

自動車リサイクル事業では、海外取引については回復傾向にあるものの、鉄・アルミ等の資源相場が大幅に回復する見込みが低いため、国内向けのリユースパーツ販売の強化を図ることで、生産台数10,200台(前年同期比1.8%増)を計画しております。

以上の見通しにより、通期連結業績予想として、売上高は256億円(前年同期比5.4%減)、営業利益は12億83百万円(前年同期比14.8%増)、経常利益は、12億80百万円(前年同期比12.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は8億57百万円(前年同期比26.3%増)を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	942,408	857,744
受取手形及び売掛金	432,738	350,602
商品及び製品	2,263,310	2,606,415
仕掛品	3,599	2,200
原材料及び貯蔵品	46,556	64,765
その他	208,583	249,970
貸倒引当金	△266	△265
流動資産合計	3,896,929	4,131,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,875,093	2,782,557
土地	5,599,679	5,612,922
その他（純額）	1,200,249	1,061,100
有形固定資産合計	9,675,022	9,456,580
無形固定資産	59,668	55,471
投資その他の資産	1,031,940	1,017,587
固定資産合計	10,766,632	10,529,638
資産合計	14,663,562	14,661,072

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,691,897	1,749,465
短期借入金	3,113,258	2,851,609
未払法人税等	269,023	215,002
前受金	1,163,837	1,244,802
賞与引当金	160,649	160,045
その他	469,841	419,138
流動負債合計	6,868,508	6,640,063
固定負債		
長期借入金	683,665	530,340
役員退職慰労引当金	303,415	304,861
退職給付に係る負債	739,270	763,556
その他	62,635	61,696
固定負債合計	1,788,986	1,660,455
負債合計	8,657,495	8,300,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,078	1,161,078
資本剰余金	1,148,992	1,148,992
利益剰余金	3,549,631	3,894,705
自己株式	△236	△236
株主資本合計	5,859,465	6,204,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,527	△29,309
退職給付に係る調整累計額	△6,771	△6,164
その他の包括利益累計額合計	△38,299	△35,474
非支配株主持分	184,900	191,489
純資産合計	6,006,066	6,360,554
負債純資産合計	14,663,562	14,661,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	14,453,780	12,264,350
売上原価	11,733,363	9,675,597
売上総利益	2,720,417	2,588,753
販売費及び一般管理費	2,016,493	1,917,440
営業利益	703,923	671,312
営業外収益		
受取配当金	4,355	3,806
受取賃貸料	6,355	5,700
受取保険金	5,976	3,847
受取負担金	2,896	1,041
その他	6,346	3,281
営業外収益合計	25,929	17,676
営業外費用		
支払利息	15,395	12,313
支払手数料	932	3,939
その他	2,125	779
営業外費用合計	18,454	17,033
経常利益	711,399	671,956
特別利益		
固定資産売却益	77,217	—
特別利益合計	77,217	—
税金等調整前四半期純利益	788,617	671,956
法人税、住民税及び事業税	261,967	192,189
法人税等調整額	△2,323	17,571
法人税等合計	259,644	209,760
四半期純利益	528,972	462,195
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,688	12,128
親会社株主に帰属する四半期純利益	519,284	450,067

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	528,972	462,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△786	2,217
退職給付に係る調整額	669	757
その他の包括利益合計	△117	2,975
四半期包括利益	528,855	465,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519,067	452,891
非支配株主に係る四半期包括利益	9,788	12,278

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	788,617	671,956
減価償却費	320,190	336,648
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,460	△604
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,726	1,445
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22,175	25,371
受取利息及び受取配当金	△4,415	△3,862
支払利息	15,395	12,313
固定資産売却損益(△は益)	△77,217	—
売上債権の増減額(△は増加)	△82,035	82,135
たな卸資産の増減額(△は増加)	488,712	74,034
仕入債務の増減額(△は減少)	△430,479	57,567
前受金の増減額(△は減少)	△203,089	80,965
その他	△82,984	△87,554
小計	769,056	1,250,417
利息及び配当金の受取額	4,415	3,862
利息の支払額	△15,432	△12,191
法人税等の支払額	△243,100	△244,212
営業活動によるキャッシュ・フロー	514,938	997,876
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△519,544	△553,331
固定資産の売却による収入	239,439	—
投資有価証券の取得による支出	△2,701	△2,388
その他	△6,776	1,210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△289,583	△554,509
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△252,314	△214,974
配当金の支払額	△104,742	△104,940
非支配株主への配当金の支払額	△5,690	△5,690
その他	△2,705	△2,425
財務活動によるキャッシュ・フロー	34,547	△528,030
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	259,903	△84,663
現金及び現金同等物の期首残高	781,810	862,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,041,713	777,716

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,042,654	411,126	14,453,780	—	14,453,780
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,400	14,017	21,417	△21,417	—
計	14,050,054	425,143	14,475,198	△21,417	14,453,780
セグメント利益	765,484	58,015	823,500	△119,576	703,923

(注) 1. セグメント利益の調整額△119,576千円には、セグメント間取引消去134千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△119,710千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,858,067	406,283	12,264,350	—	12,264,350
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,487	12,459	19,946	△19,946	—
計	11,865,554	418,742	12,284,297	△19,946	12,264,350
セグメント利益	714,427	67,193	781,621	△110,308	671,312

(注) 1. セグメント利益の調整額△110,308千円には、セグメント間取引消去544千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△110,852千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。